

# 鹿児島市浄化槽指定工事写真取扱要領

[平成10年7月8日制定]

## (目的)

第1条 この要領は、浄化槽工事における工事写真の取扱いを定めることにより、浄化槽工事の適正な実施を確保することを目的とする。

## (指定工事写真)

第2条 浄化槽工事が適正に行われたことを証するため、浄化槽工事完了検査申請書に添付する工事写真は、次に指定するものによる。

- (1) 処理対象人員50人以下のもので、鹿児島市浄化槽整備事業補助金交付要綱（平成63年3月28日制定）に基づく補助金（以下「浄化槽整備事業補助金」という。）の交付対象工事は、指定工事写真1による。
- (2) 処理対象人員50人以下のもので、浄化槽整備事業補助金の交付対象でないものは、指定工事写真2による。
- (3) 処理対象人員51人以上のものは、指定工事写真3による。
- (4) 既設単独処理浄化槽から浄化槽に設置換え（建物の建替えを除く。）を行う場合は、指定工事写真1、指定工事写真4及び指定工事写真6による。
- (5) 既設くみ取り槽から浄化槽に設置換え（建物の建替えを除く。）を行う場合は、指定工事写真1、指定工事写真5及び指定工事写真6による。

## (写真の色彩等)

第3条 写真は、通常の写真機により撮影されたカラー写真で、サイズはおおむねL判とする。なお、デジタルカメラによる写真用紙は印画紙タイプ（マット紙も可）とする。

## (工事写真帳の大きさ等)

第4条 工事写真帳はA4判とし、工事写真は工事の工程順に写真帳に綴り、説明欄に工事内容を記載するものとする。

## (留意事項)

第5条 工事写真中に浄化槽設備士の撮影が必要として指定されている写真にあっては、浄化槽設備士の顔がはっきりと確認できるものであること。

## 付 則

この要領は、平成10年7月8日から施行する。

## 付 則

この要領は、平成13年7月27日から施行する。

## 付 則

この要領は、平成14年2月12日から施行する。

## 付 則

この要領は、平成19年4月20日から施行する。

付 則

この要領は、平成20年1月1日から施行する。

付 則

この要領は、平成23年3月1日から施行する。

付 則

この要領は、平成28年1月1日から施行する。

付 則

この要領は、平成29年4月1日から施行する。

付 則

この要領は、平成29年10月1日から施行する。

付 則

この要領は、平成31年4月1日から施行する。

付 則

この要領は、令和4年4月1日から施行する。

指定工事写真1（50人槽以下・浄化槽整備事業補助金交付対象工事）

番号	工事名	写し方の注意	条件
1	工事着工前	設置予定地を周辺状況と共に写す	標識板 黒板・設備士
2	栗石地業又は碎石地業	(1)栗石の突き固め終了後、深さの分かるスケールと共に写す（粒調後の転圧状況も写すこと） (2)切込碎石を使用する場合は、深さの分かるスケール及び転圧状況と共に写す ※地耐力の弱い場所や掘削面から水が出る場所は、栗石地業とすること	黒板
3	捨てコンクリート	生コン車又は生コン運搬車と共に写す	黒板
	空練りモルタル敷均し ※PC底版使用の場合	空練りモルタルを水平に敷均した状況が分かるように写す	
4	配筋 ※PC底版使用の場合 不要	ピッチが分かるスケールと共に写す	黒板・設備士
		駐車場仕様の場合は、支柱配筋とベース配筋を共に写す	
5	コンクリート打設 ※PC底版使用の場合 不要	生コン車又は生コン運搬車と共に写す	黒板
6	養生後の基礎コンクリート	コンクリート養生後に、浄化槽設備士がコンクリートの上に乗し、コンクリート厚の分かるスケールと共に写す	黒板・設備士
	駐車場仕様の支柱コンクリート	ボイド等を全部剥いだ支柱コンクリート（径250mm以上）を、支柱の径が分かるスケールと共に写す	
	PC底版据え付け完了 ※PC底版使用の場合	PC底版据え付け後に、全体写真の中に製造業者略称、型式、寸法、製造番号が分かるように写す （分割製品の場合は、それぞれの番号等が入るように写す）	
7	本体搬入	型式、人槽が分かるように写す	黒板
8	水張り、埋め戻し	以下の道具が写るようにする (1)水準器 (2)埋め戻しの高さを示すスケール (3)水張り、水締め用いるホース (4)突き固めに用いる突き棒ランマー等	黒板・設備士

9	かさ上げ工事	かさ上げの高さが分かるようにスケールを当てて写す	黒板
10	上部スラブ配筋	配筋状態が分かるようにスケールと共に写す	黒板・設備士
11	上部スラブコンクリート（完成）	コンクリート養生後に、コンクリート厚の分かるスケールと共に写す ブローア、家屋等の周辺状況と共に写す	黒板

※支柱省略工事の場合、以下の写真も追加する。（指定工事写真1、2共通）

番号	工事名	写し方の注意	条件
1	本体据付	浄化槽を据付けた状態で、掘削前の土肩の寸法が分かるようにスケールと共に写す（黒板に寸法を記入）	黒板
2	上部スラブ施工	上部スラブが、掘削前の土肩にメーカーの指定する寸法以上掛かっていることが分かるようにスケールと共に写す（黒板に寸法を記入）	黒板
3	駐車場車両制限プレート設置	「駐車場車両制限表示プレート」を設置した位置が分かるように写す	

指定工事写真2（50人槽以下・浄化槽整備事業補助金交付対象外工事）

番号	工事名	写し方の注意	条件
1	配筋 ※PC底版使用の場合 不要	ピッチが分かるスケールと共に写す	黒板
		駐車場仕様の場合は、支柱配筋とベース配筋を共に写す	
2	養生後の基礎コンクリート	コンクリート養生後に、コンクリート厚の分かるスケールと共に写す	黒板
	駐車場仕様の支柱コンクリート	ボイド等を全部剥いだ支柱コンクリート（径250mm以上）を、支柱の径が分かるスケールと共に写す	
	PC底版据え付け完了 ※PC底版使用の場合	PC底版据え付け後に、全体写真の中に製造業者略称、型式、寸法、製造番号が分かるように写す （分割製品の場合は、それぞれの番号等が入るように写す）	
3	埋め戻し	以下の道具が写るようにする (1)水準器 (2)氷締め用いるホース	黒板・設備士
4	上部スラブ配筋	配筋状態が分かるようにスケールと共に写す	黒板
5	上部スラブコンクリート (完成)	コンクリート養生後に、コンクリート厚の分かるスケールと共に写す	黒板

指定工事写真3（5 1人槽以上）

番号	工事名	写し方の注意	条件
1	配筋	配筋の状態、仮想梁（スターラップ）の状況をピッチが分かるようスケールと共に写す	黒板
	支柱配筋	駐車場仕様の場合は、鉄筋の大きさと本数、フープ筋のピッチが分かるようスケールと共に写す	
2	養生後の基礎コンクリート	バイブレーター使用状況、養生後のコンクリート厚が分かるようスケールと共に写す	黒板
	駐車場仕様の支柱コンクリート	ボイドを全部剥ぎ、支柱の高さと直径が分かるようスケールと共に写す	
3	埋め戻し	以下の道具が写るようにする (1)水準器 (2)氷締め用いるホース	黒板・設備士
4	上部スラブ配筋	仮想梁（スターラップ）と開口補強筋の状況をピッチが分かるスケールと共に写す	黒板
5	上部スラブコンクリート（完成）	養生後のコンクリート長辺、短辺、厚みが分かるようスケールと共に写す	黒板

指定工事写真4（既設単独処理浄化槽撤去・補助金加算）

既設の単独処理浄化槽が廃止されことを示す次の写真

番号	工 事 名	写 し 方 の 注 意	条 件
1	工事着工前	単独処理浄化槽を家屋等の周囲状況と共に写す	黒板
2	汚泥汲取り	浄化槽汚泥汲取り状況を、バキューム車及びバキュームホースと共に写す	黒板
3	消毒	汲取り後に槽内を消毒していることが分かるよう、散布中の様子を写す	黒板
4	撤去	単独処理浄化槽の掘り上げ状況を写す 掘り上げができない場合は、浄化槽を解体していることが分かるよう解体機器類（バックホー、ハンドブレイカー、その他）と共に写す	黒板
5	埋め戻し	埋め戻し状況が分かるよう、家屋等の周囲状況と共に写す	黒板
6	完了	完了したことが分かるよう、家屋等の周囲状況と共に写す	黒板

指定工事写真5 (既設くみ取り槽撤去・補助金加算)

既設のくみ取り槽が廃止されことを示す次の写真

番号	工 事 名	写 し 方 の 注 意	条 件
1	工事着工前	くみ取り槽を家屋等の周囲状況と共に写す	黒板
2	し尿汲取り	し尿汲取り状況を、バキューム車及びバキュームホースと共に写す	黒板
3	消毒	し尿汲取り後に槽内を消毒していることが分かるよう、散布中の様子を写す	黒板
4	撤去	くみ取り槽の掘り上げ状況を写す 掘り上げができない場合は、くみ取り槽を解体していることが分かるよう解体機器類（バックホー、ハンドブレイカー、その他）と共に写す	黒板
5	埋め戻し	埋め戻し状況が分かるよう、家屋等の周囲状況と共に写す	黒板
6	完了	完了したことが分かるよう、家屋等の周囲状況と共に写す	黒板

注(1) くみ取り槽が不完全（素掘り、ブロック積みで底等が壊れている等）でし尿汲取りができない場合の写真は次による。

- ① 表番号1, 3, 4, 5, 6の写真
- ② 不完全なくみ取り槽をズームアップした写真

注(2) その他特殊事例の場合の写真は、市長が必要と認める写真とする。

指定工事写真6（宅内配管工事・補助金加算）

宅内配管工事を行ったことを示す次の写真

番号	工 事 名	写 し 方 の 注 意	条 件
1	流入管（升）工事 着工前	トイレ、台所、風呂の3か所について、それぞれの周辺状況と共に写す	黒板
2	流入管（升）工事 着工中	トイレ、台所、風呂の3か所について、掘削後、配管及び升を添え付けた状態で写す	黒板
3	流入管（升）完了	トイレ、台所、風呂の3か所について、完了したことが分かるよう、それぞれの周辺状況と共に写す	黒板
4	放流管 工事着工前	工事予定場所を浄化槽と共に写す	黒板
5	放流管 工事着工中	掘削後、配管を添え付けた状態で、浄化槽と共に写す	黒板
6	放流管 完了	完了したことが分かるよう、浄化槽と共に写す	黒板